

宇都宮都市交通戦略推進懇談会だより

vol.4- 2024.6.6 -



本市では、目指すまち「スーパースマートシティ」の基盤となる「NCC」の着実な形成に向けて、多様な交通手段が連携した総合的な交通ネットワークの構築に取り組んでいます。今年度は「第2次宇都宮都市交通戦略(平成31年策定)」の中間見直しを進めています。

1 令和6年度 宇都宮都市交通戦略推進懇談会の概要

■ 計画案、令和5年度の実施状況等について意見交換を行いました。

● パブリックコメントの実施状況

(意見の応募者数4者 意見数13件)

計画素案について、ライトライン延伸や運賃施策、パークアンドライドなどについての意見が寄せられました。

● 計画素案からの修正点

・令和6年2月に策定された関連計画などを適宜反映

・「交通ネットワークの将来の姿」の移動の「拠点」に「モビリティハブの記載を追加

など

<本日のポイント>

- 計画案について、令和5年度の進行管理等

【モビリティハブ】・・・シェアリングサービス等も含めた多様なモビリティの接続・乗り継ぎのポイント



【モビリティハブのイメージ 出典)CoMoUK ホームページ】

2 懇談会における意見

【計画案について】

- パークアンドライドについて、令和5年度に停留場周辺の駐車場を増設したとのことだが、今も朝から満車の状態であるため、利用状況を確認しながら、引き続き対策を講じていただきたい。
- モビリティハブは、近年、注目が高まっており、ただの駐車場だけでなく、シェアリングサービスとの乗り換えや宅配ポストといった都市サービスなど、様々な機能が組み合わされた施設である。本計画にもあらためてモビリティハブの注釈を加えていただきたい。

【令和5年度の進行管理等】

- 宇都宮市の場合はライトラインに乗って、餃子を食べに来たなど、話を聞くが、芳賀については、目的地となる施設がなく、ライトラインに乗って行ってみても、そこから楽しむものがないと周囲から話を聞く。公共交通を使って移動するためには、移動の目的地となる施設の整備が必要
- ライトラインに民間企業等のラッピングがされ、黄色ではない車両も見受けられる。ラッピングのデザインの選定にあたっては、街並みや停留場などの景観に配慮したデザインを採用していただきたい。

【お問い合わせ先】 宇都宮都市交通戦略推進懇談会

事務局:宇都宮市総合政策部交通政策課 〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1丁目1-5

【TEL】028-632-2134 / 【FAX】028-632-5426

【E-mail】u2015@city.utsunomiya.tochigi.jp